

北海道・東神楽町 LED防犯灯



所在地：北海道上川郡東神楽町
設置区間：延長約4,000m
電気工事：西山電設㈱
更新完成：平成22年11月

S67

旭川空港から車で8分、大雪山連峰の裾野に広がる「花のまち」として知られている東神楽町。町内に設置されていたこれまでの水銀ランプ防犯灯をLED防犯灯に整備され、犯罪抑止の向上を図りながら大幅な省エネ・CO₂の削減が実現されています。

「低炭素型まちづくり」に向けた取り組みの一環としてLED防犯灯を整備

北海道・東神楽町は、旭川空港の所在地で、米どころ上川管内の中でも有数の農業のまちとして知られており、現在は花の生産が盛んで、北の大地に鮮やかな花が咲き誇る「花のまちひがしかぐら」の名前も有名。旭川中心部から車で30分と近く、近年旭川のベッドタウンとして宅地化が進んでおり、企業も順調に進出しています。地球温暖化防止の機運がますます高まる中、東神楽町では「低炭素型まちづくり」に向けた様々な取り組みが進められています。

LED防犯灯を整備し、約67%の省エネとランプ交換費用も圧縮

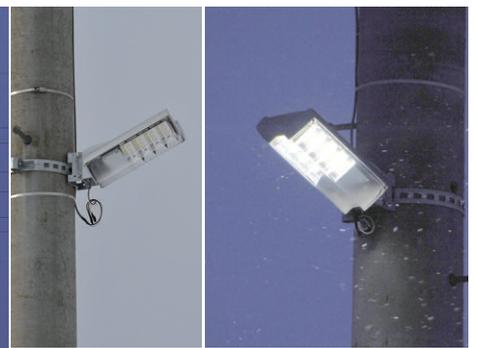
「低炭素型まちづくり」の取り組みの一環として、東神楽町では町内に設置されている既存の80W水銀ランプ防犯灯を、消費電力が小さく、CO₂排出量も削減できる先進のLED防犯灯に更新する方針を決定。現在、既存水銀ランプ防犯灯計1,054基のうち、昨年11月には町中心部を貫く道道の市街地エリアや小・中学校周辺エリアの町道で既存78基、新設162基（特に通学路に増設）など計270基がLED防犯灯に整備されました。

LED防犯灯（昼白色、消費電力33W、器具光束2,610lm）は、水銀ランプ防犯灯と比べ同等以上の明るさを確保しながら、年間消費電力は約67%削減されるのに加え、寿命（60,000時間）は水銀ランプの1.5倍も長持ちし、ランプ交換費用も大幅に軽減することを可能にしています。

このほか、寒冷地でも安定した明るさの維持や光の波長が虫を寄せつけにくいなど、LEDの特性が期待されています。LED防犯灯に整備されたことにより、地球環境保全はもちろん、住民の夜間外出時の安全性の確保や児童生徒への犯罪抑止の向上にも大きな効果を発揮しています。



既存水銀ランプ防犯灯から先進のLED防犯灯に整備された道道市街地エリア

LED防犯灯により歩道の安全・安心な明るさを確保しながら、大幅な省エネ・CO₂排出量を削減

昼間のLED防犯灯

夜間のLED防犯灯



LEDの特性により省エネ・長寿命のほか、虫の飛来も回避

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋外	LED防犯灯	LEDK-70942W-LS8	270	LED 消費電力:33W